

浦高25期会の皆様、昨日は楽しいひと時をありがとうございました！

残りの人生30年をどう過ごすか？

●浦高25期会、出会って50年目の同期会
9月28日(土)午後3時～6時、日本中の

多くの人たちがテレビ観戦でラグビーワールドカップ2019「日本×アイルランド」の一番に固唾を呑んでいる時間帯に、私たち浦高25期生(昭和45年4月入学～48年3月卒業)は浦高・麗和会館にて「15歳で出会って50年目の同期会」を開催しました。今回は飯島英夫先生と森朝男先生のお二人の恩師にもご臨席いただき、60名での賑やかな会になりました。

昨日の会を時系列で振り返ると。

【14:00】世話人集合ミーティング

世話人14人が集まり、事前にメール配信していた資料に沿って各自の役割について再確認しました。

【14:30】受付開始、ウェルカムドリンク開始

徐々に集まってくる友人を受付し、会場内ではウェルカムドリンクで喉を潤してもらいました。



〔ミーティング風景〕



〔横断幕も飾られて〕



〔受付風景〕



〔会場内でひと息〕



【15:00】開会(岸君)・世話人代表挨拶(藤江君)

進行は元ラグビー部の岸君、最初に世話人代表・藤江君の挨拶では、「お二人の先生と58名の



〔司会の岸君〕



〔藤江君から挨拶〕

同期生と卒業生全体の約13%が集まってくれたのは凄いことです。この会ができてからの7年間で、浦高百年の森での記念植樹、会報発行、年数回の集まりと活発に活動できていることに感謝します。今日もひと時を、昭和世代の私たちが昔話を語りながら楽しみましょう。

【15:10】森先生による講座

「令和の話」

国文学者で私たちが現役時代、国語や古文を教えていただいた森先生から万葉集を典拠とするとされている「令和」の興味深い話が…。【詳細は次号で】



〔森先生〕



〔全員が学生時代に戻って〕

【15:50】乾杯(飯島先生)

乾杯のご発声は物理の飯島先生でした。「森先生のお話を伺っていて、修学旅行で万葉集の舞台となった奈良を散策したことを思い出しました。ありがとうございました。さて、人生100年の時代、皆さんが愉しめる時間はまだ30年もあります。出世も金も関係ない世界で自分の道を求めてください。今日のひと時の悦びと皆さんの未来に乾杯」。



〔飯島先生と同期の皆さん〕

【16:00】 歓談 今回は初参加者も多く、クラス毎のテーブルからクラブ活動の仲間、中学同窓の仲間などとさまざまなグループで和気藹々の語らいとなりました。



〔恩師と1組〕



〔2組と3組〕



〔4組〕



〔5組〕



〔6組と7組〕



〔8組と9組〕

【16:20】 出席者からの一言（クラス毎）

出席者の一言は各自1分以上の近況報告となりましたが、当初予定の1時間10分でなんとか収まりました。前はしっかりとメモしたのですが、今回はメモも取っていませんので、参加者の心に納めてください。

【17:35】 記念撮影



〔参加者全員で〕

【17:40】校歌斉唱（元応援団・浅井君、元ブラバン・関根君）

校歌斉唱の指揮は元応援団の浅井君と元ブラバン指揮者の関根君にお願いしましたが、CDの回転が悪く少々間延びしてしまい申し訳ございませんでした。



【17:50】中締め（学年理事・井口君）

学年理事の井口君からは、2016年11月に「浦高百年の森」に植樹したトチノキが立派に成長しているとの報告があり、中締めは一本で締めました。



〔学年理事の井口君〕



〔香田からは「耐久之朋」を〕



【17:55】閉会〔記念文集寄稿依頼〕香

田 閉会は事務局の香田からのお願い。「記念文集『耐久之朋』は本日お渡ししたのがお試し版でして、年内いっぱい原稿をお待ちして年明けに完成版を印刷しますので、皆さん、原稿をお寄せください」。

【18:00】同期会を終了して二次会「仙龍」へ

閉会が近づくに従って、日本が逆転リードしたとの情報が流れ、みんなの気持ちが徐々にラグビーワールドカップ2019「日本×アイルランド」に動き始めました。そして仙龍で待っていたのは感動の「日本勝利！」



〔お祝いを持って来てくれた仙龍のおばちゃん〕



〔仙龍にて〕



浦高25期会

「15歳で出会って
50年目の同期会」

参加者の皆様、ありがとうございました。また次回も！